

$25 \times 24 = 600$  を使って

次の計算をなさい。

何故簡単に計算できるか説明しなさい。

$250 \times 240$	=	
$2500 \times 24$	=	
$2.5 \times 240$	=	
$2.5 \times 2.4$	=	

次の数を、( )の中の単位で示しなさい。

4000	(千)	
4500	(千)	
400	(千)	0.4 千

1000	(万)	
23000	(万)	
230450	(万)	

320456	(千)	
330654	(千)	

m を km で表す

次の数を、

千までの概数で示しなさい。

65400

65500

560

456

320456

330654

$1 \text{ 万} \times 1 \text{ 万}$	=	
$1 \text{ 億} \div 1 \text{ 万}$	=	
$10 \text{ 億} \div 1 \text{ 万}$	=	
$1.2 \text{ 億} \div 2 \text{ 万}$	=	

10 までの**偶数**を全て書きなさい。

--	--	--	--	--

10 までの**奇数**を全て書きなさい。

--	--	--	--	--

奇数には三角印を、  
偶数には丸印をつけなさい。

101	206	330	456	789
-----	-----	-----	-----	-----

100 までに、**偶数**は幾つありますか。

どのようにして求めましたか。

100 までに**奇数**は幾つありますか。

どのようにして求めましたか。

2 の倍数を 10 個示しなさい。


3 の倍数を 10 個示しなさい。


2 と 3 の公倍数を 10 個示しなさい。


4 の倍数を 10 個示しなさい。


2 と 4 の**公倍数**を 10 個示しなさい。


6 の**倍数**を 10 個示しなさい。


4 と 6 の**公倍数**を 10 個示しなさい。


**A**

12 の約数を有るだけ示しなさい。


18 の約数を有るだけ示しなさい。


12 と 18 の公約数を有るだけ示しなさい。


12 と 18 の最大公約数を示しなさい。

--

**B**

6 の約数を有るだけ示しなさい。


6 と 18 の公約数を有るだけ示しなさい。


6 と 18 の最大公約数を示しなさい。

--

**C**

8 の約数を有るだけ示しなさい。


9 の約数を有るだけ示しなさい。


8 と 9 の公約数を有るだけ示しなさい。


8 と 9 の最大公約数を示しなさい。

--

次の二つの数の約数の型は、**ABC** のどれか。

2 と 3 (      )

2 と 4 (      )

4 と 6 (      )

分数の**倍分**と公倍数

$\frac{1}{2}$  と等しい分数を

分母の小さい方から 5 つ示しなさい。

--	--	--	--	--

$\frac{1}{3}$  と等しい分数を

分母の小さい方から 5 つ示しなさい。

--	--	--	--	--

$\frac{1}{4}$  と等しい分数を

分母の小さい方から 5 つ示しなさい。

--	--	--	--	--

$\frac{1}{6}$  と等しい分数を

分母の小さい方から 5 つ示しなさい。

--	--	--	--	--

分数の倍分と約分

次の分数を約分しなさい。

$\frac{2}{4} =$	$\frac{2}{12} =$
$\frac{2}{6} =$	$\frac{6}{12} =$
$\frac{4}{6} =$	$\frac{10}{12} =$
$\frac{2}{8} =$	$\frac{2}{18} =$
$\frac{4}{8} =$	$\frac{4}{18} =$
$\frac{6}{8} =$	$\frac{6}{18} =$
$\frac{4}{12} =$	$\frac{8}{18} =$
$\frac{8}{12} =$	$\frac{12}{18} =$
	$\frac{15}{18} =$

次の分数を**通分**しなさい。

$$\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{3}\right) \quad \left(\quad, \quad\right)$$

$$\left(\frac{1}{4}, \frac{1}{5}\right) \quad \left(\quad, \quad\right)$$

$$\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right) \quad \left(\quad, \quad\right)$$

$$\left(\frac{1}{4}, \frac{1}{8}\right) \quad \left(\quad, \quad\right)$$

$$\left(\frac{1}{4}, \frac{1}{6}\right) \quad \left(\quad, \quad\right)$$

$$\left(\frac{1}{6}, \frac{1}{8}\right) \quad \left(\quad, \quad\right)$$

次の計算をしなさい。

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{4} + \frac{1}{5} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{4} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{4} + \frac{1}{8} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{4} + \frac{1}{6} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{6} + \frac{1}{8} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{2} - \frac{1}{3} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{4} - \frac{1}{8} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{2} - \frac{1}{4} = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{6} - \frac{1}{8} = \boxed{\phantom{00}}$$

次の数を小数で示せ。

0.1 が 10 個集まった数は

0.01 が 10 個集まった数は

0.001 が 10 個集まった数は

0.001 が **234** 個集まった数は

0.1 が 1 個と  
0.01 が 2 個と  
0.001 が 3 個集まった数は

3.1 の 10 倍	<input type="text"/>
------------	----------------------

3.03 の 100 倍	<input type="text"/>
--------------	----------------------

次の分数を小数で表しなさい。

$\frac{1}{2}$  =

$\frac{2}{4}$  =

$\frac{1}{3}$  =

$\frac{4}{6}$  =

$\frac{2}{8}$  =

$\frac{6}{8}$  =

$\frac{4}{12}$  =

次の分数を小数で表しなさい。

$$\frac{8}{12} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{2}{12} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{6}{12} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{10}{12} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{2}{18} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{4}{18} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{6}{18} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{12}{18} = \boxed{\phantom{000}}$$

$$\frac{15}{18} = \boxed{\phantom{000}}$$

次の小数を分数で表しなさい。

$$0.1 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.8 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.3 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.9 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.01 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$1.1 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$0.03 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$1.2 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$0.10 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$1.5 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$0.12 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$1.8 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$0.2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.05 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$0.5 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.20 = \boxed{\phantom{000}}$$

$$0.6 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$0.25 = \boxed{\phantom{000}}$$

1m が 20 円のテープがあります。  
0.1m では ( ) 円です。

1m が 20 円のテープがあります。  
0.3m では ( ) 円です。

1m が 20 円のテープがあります。  
2.1m では ( ) 円です。

0.3m=0.1m×3 です。  
 同じように、次の長さを  
 0.1m の何倍かで表しなさい。

0.7m=	
1.7m=	
2.7m=	

70×0.1	=	
70×0.3	=	
80×0.7	=	
2.5×2	=	
2.5×4	=	

2.5×0.4	=	
2.5×2.4	=	

1 の中に 0.1 は  
幾つありますか。

2 の中に 0.1 は  
幾つありますか。

1.8 ÷ 0.3 は  
0.1 を単位とすると、  
□ ÷ □ と考えられます。  
答え商は、  
□ です。

0.2 × 4 + 0.1 = 0.9 です。  
それゆえ商を整数の範囲にすると

0.9 ÷ 0.2  
= 4 あまり □ です。

0.02 × 4 + 0.01 = 0.09  
ですから、商を整数にすると

0.09 ÷ 0.02  
= □ あまり □ です。

次の計算結果を  
整数または小数で表しなさい。

$1 \div 2 =$

$3 \div 2 =$

$5 \div 2 =$

$7 \div 2 =$

$9 \div 2 =$

$2 \div 5 =$

$0.2 \div 5 =$

$3.5 \div 5 =$

$0.6 \div 2 =$

$1 \div 0.1 =$

$2 \div 0.1 =$

$2 \div 0.5 =$

$3.5 \div 0.5 =$

$0.6 \div 0.2 =$

$2 \div 0.01 =$

$2.5 \div 0.01 =$

$0.6 \div 0.02 =$

積や商は、仮分数または整数で答えなさい。

分数÷整数

分数×整数

$$\frac{1}{2} \times 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{2} \div 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{3} \times 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{3} \div 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{3}{7} \times 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{3}{7} \div 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{4} \times 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{6}{7} \div 2 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{6} \times 3 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{6}{7} \div 6 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{1}{3} \times 6 = \boxed{\phantom{00}}$$

$$\frac{3}{7} \div 6 = \boxed{\phantom{00}}$$